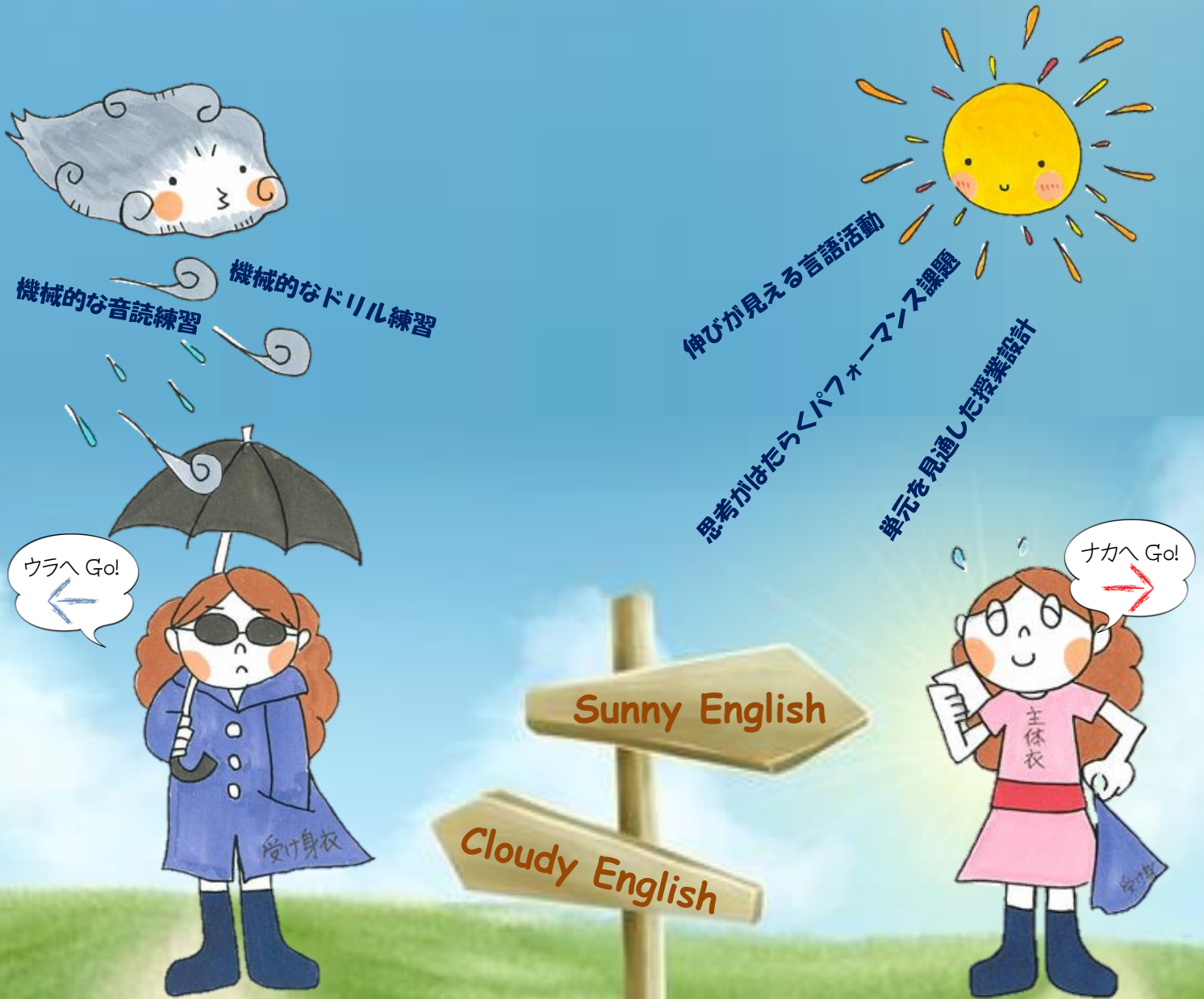


英語で主体的にコミュニケーション能力を 高めようとする生徒の育成を目指して



Which teaching style will you choose?

How to Use

ラウンド制指導法*を用いてユニット毎に授業を展開する**ユニットラウンド制**を提案しています。そして、それぞれのラウンドで行う言語活動に即し、**生徒の課題と伸びを可視化**できる**CAN-DO リスト**を活用した**学習ポートフォリオ**を作成しました。

また、ユニットラウンド制をより円滑に進めるための**帯活動**も紹介しています。

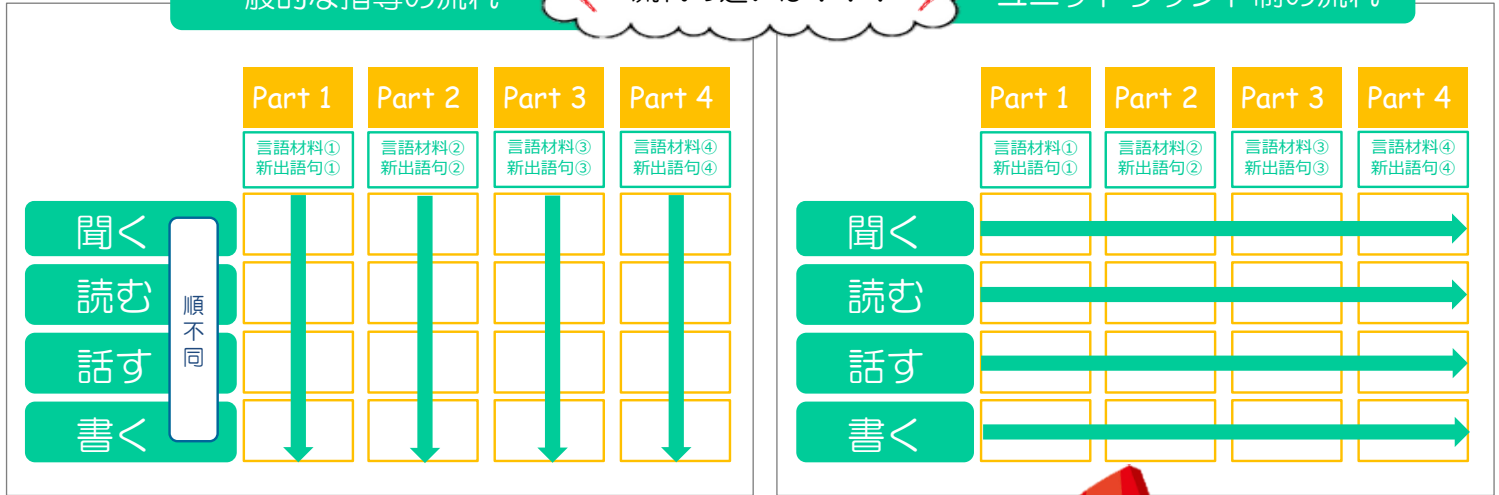
これらの活用により、年間、学期、単元、各時間の**逆向きの授業設計**が可能になると考えます。

“ユニットラウンド制” 試してみませんか?

一般的な指導の流れ

← 流れの違いは??? →

ユニットラウンド制の流れ



ストーリーの全体像をつかむ

Listening Round

- ①絵をもとにストーリーを推測する
- ②絵を並べかえ、ストーリーの大枠をつかむ
- ③聞き取れた内容や語句の記入
- ④音声と文字をつなげる

ストーリーの詳細をとらえる

Reading Round

- ①わからない語句や表現の把握・推測
- ②ストーリーの詳細をつかむ
- ③音読練習

ストーリーの全体像を再確認

Speaking Round

- ①絵をもとにストーリーをリテリングする
- ②ポスターセッション

Writing Round

- ①ストーリーの要約をする
- ②成果物（ポスターやエッセイ）の作成

その詳細

導入を意図的に遅らせることにより、前後の文脈から推測して読む力をつけます!

新出語句
言語材料
の導入

パフォーマンス課題

Speaking & Writing Round でパフォーマンス課題を設定します!

*ラウンド制指導法：さまざまな異なるタスクを用いて、多面的な角度から教科書を学習することによって、読解ストラテジーを含めた、言語能力の向上を目指す指導法 和泉伸一『フォーカス・オン・フォームとCLILの英語授業(2016)』



各ラウンドの言語活動の内容は…

各領域を Round と位置付け、Listening Round から Writing Round へと段階を追って関連付けます（領域統合）。Part 1~4 までを貫いた言語活動を領域毎に何度も繰り返すことにより、全パートのストーリーをつなげながら、各パートの内容把握・語彙・言語材料の定着を図ります。

Listening Round

ひっかかった音（カタカナでOK）
や聞き取れた内容を書き取る

本文を聞いて、順不同に並んだ英文に番号をふる

このRoundでは、新出語句・言語材料の導入はしません。また、音声と文字をつなげる活動を行うのは1年生だけです。

教科書本文を聞いて、音声と絵を頼りに絵を並べかえ、ストーリーの大枠をとらえる

Unit 7 プラシダから来たファミリー

[2nd Listening] 本文を聞いて、並んだ英文に番号をふる。

Part 1

あんなにかわいい子を見たことがありません。お母さん、これは誰の子ですか。お父さんは誰ですか。

(1) This is a picture of my home in Brazil.
(2) She's Maria, my daughter.
(3) Who's this girl?
(4) She likes soccer.
(5) Is she in junior high school?
(6) How old is she?
(7) She's twenty-seven years old.
(8) Well, this picture is old.
(9) Really!



Reading Round

Part 2 光太はディーパと話しています。光太の失敗とは？

Kota : I mistook the shampoo for the conditioner last night. I was confused.

Deepa : Did you know that shampoo bottles have bumps?

Kota : But...

<1st Reading (推測しながら読む)>
わからない語句に印をつけ、前後の文脈から意味を推測する

scanning か skimming かなど、目的ある読み方をします。



Part 1 P. 68 の広告の内容にあてはまるものすべてをチェック☑しよう。

ユニバーサルデザインの利点 使い方の説明 連絡先 値段

<2nd Reading (要点をとらえる)>
キーワードや段落のテーマを選び

<4th Reading (深く読み込む)>
書き手が一番伝えたいことは？
自分が活用したい情報や表現は？

Part 3 P. 72 を読んで、映のスピーチについて適切なもの一つを選ぶ。

The title of Saki's speech is : a) the wide door of the bus
b) an important lesson from the experience in a wheelchair
c) giving a hand

<3rd Reading (詳細をつかむ)>
情報を整理しながら読む

Part 3 1) P. 70 を読んで、情報を整理しよう。

体験内容	映は「車いす体験」を何回か経験している / はじめて
感じたこと(あてはまるものすべてに○)	簡単 / 簡単じゃない / 怖い
経験から学んだ教訓	今後は(avoid) (めぐる)

1) ユニバーサルデザインについて一番伝えたいとは何なのだろうか。本文から抜き出そう。

2) パフォーマンスに向けて、発表の中で自分が活用したいと思う表現に線を引こう。

Part 1 Products for Everyone

These are universal design products. You use them easily and safely.

If you are interested, we will send you a catalog. Our phone number is 5390-7416.

Speaking & Writing Round
につなげる読み方です。



Speaking Round

「読んだ」ことをもとに「話す」領域統合!

- ◆パフォーマンス課題 : Please tell us what you think about universal designs or barriers around you.
- ◆場面設定 : ALTに自分の身の回りのユニバーサルデザイン (以下UD) やバリアについて紹介する。

- <パフォーマンスの展開例>
- ①導入 : UDについて紹介・説明する
 - ②展開Ⅰ : 教科書の登場人物のUDに関する経験についてふれる
 - ③展開Ⅱ : 自分の身の回りのUDやバリアを紹介する
 - ④結論 : 自分の意見を理由をつけて述べる

「読んで」得た情報について自分のことばでまとめる

題材との自己関連性



Listening Round の絵カードを活用してリテリングを行います。



Writing Round

Homestay Advice

You're not a guest.
You're a member of the family.
Let's try to speak Japanese.
If you don't speak Japanese well, it's ok.
You have to talk with us more time.
Communication is important.

留学生を想定し、家のルールをポスターにしたりUDについて学校のホームページ用にエッセイを書いたり、読み手と文形式を意識します!



Speaking Round の内容をもとに、「導入本論→結論」と論理的な展開を目指します。



課題 : 学校でユニバーサルデザインについて学習しました。その考えを日本の学校へ伝えるポスターを作成してください。

1. 展開Ⅰ (You can write in Japanese.)

①導入 : 便利で安全な製品はありますか? / どのような製品がユニバーサルデザインですか?

②展開Ⅰ : 自分自身の経験や経験した人について話してください。

③展開Ⅱ : ユニバーサルデザインについて話してください。

④結論 : 自分自身の意見を理由をつけて述べてください。

2. Write in English.

① Do you want to use useful products?
How to use the universal design products. Please try to write!



CAN-DO リストを活用して生徒の課題と伸びを可視化!

学期ごとに作成し、各ラウンドの言語活動の到達度を自己評価します!



CAN-DO リストを活用したポートフォリオは、本時のねらい・目標に対して「到達できたか」を把握するための自己評価として使用します。単元の終末に改めて、自身の学習過程やパフォーマンスの言語面・内容面からのまとまった振り返りの時間をとることが大切です。

Grade 8 The 2 nd Term		My Goal				
		Listening	Reading	Speaking やり取り	発表	Writing
学年目標	特定のテーマについての英語を聞いて、おおまかな内容や要点を聞き取ることができるようになる	レポートやスピーチ、物語や説明文を読み、その主な内容や書き手の伝えたいことを読み取ることができるようになる	さまざまな話題について、質問したり答えたりするなどして、会話を続けることができるようになる	さまざまな話題について、自分の考えを理由をつけて話すことができるようになる	さまざまなテーマについて、文のつながりを意識しながら、自分の考えや理由を4文以上で書くことができるようになる	
3月	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	
9月	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	
4月	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	
The 3 rd Term						
Daily Scene 6					決められたルールの中で、英語で語を書くことができる ○○○	
Unit 6 Adapt in English	説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点、筆者の主張を読み取ることができる ○○○	英語の講演/フレットや英語話者の小話を読んで、その内容や要点を読み取ることができる ○○○		自分の趣味や特技をきめた自己紹介をすることができる。(1年生次の自己紹介と比較する) ○○○		
Daily Scene 5 遊園地			乗り物での行き方をたずねたり、教えたりすることができる ○○○			
Unit 5 Universal Design	ユニバーサルデザインについて短い説明文のおおまかな内容を聞き取ることができる ○○○	ユニバーサルデザインに関する文章を読み、要点や詳細を読み取ることができる ○○○		ユニバーサルデザインについて聞いたり読んだりしたことをもとに、考えたことや感じたことを理由とともに伝えることができる ○○○	ユニバーサルデザインについて聞いたり読んだりしたことをもとに、考えたことや感じたことをまとめて書くことができる ○○○	
Daily Scene 4 電話の会話			電話での応答で取り次ぎを頼むことができる ○○○			
Unit 4 Homestay in the U.S.	ホームステイ先での決まり事や相談、その回答を聞いて、そのおおまかな内容を聞き取ることができる ○○○	ホームステイ先での決まり事や相談、その回答を聞いて、その内容を聞き取ることができる ○○○	日本の中学校での通いしに慣れていないALTの相談にのり、アドバイスしたりすることができる ○○○	教科書の登場人物のホームステイ先での困りごとについて、リテリングすることができる ○○○	ホームステイの生徒の紹介文を書いたり、自分の家の決まりごとについてポスターに整理して書くことができる ○○○	
Let's Read 1		台本形式の物語を読み、登場人物の心情を読み取ることができる ○○○				
The 1 st Term						

自分の目標: 「英語を用いて将来的にどんなことができるようになるのたいか」

学年到達目標

学年目標到達度自己評価

上位の目標達成に向けて、はしごを昇っていくイメージです!

縦軸: 各領域の目標

横軸: 各単元の目標

各時間の目標 & 到達度自己評価



より効果的にユニットラウンド制を展開するために...

	Part 1	Part 2	Part 3	Part 4
聞く	絵をもとにストーリーを推測 ・ストーリーを聞いて大枠をつかむ ・音と文字をつなげる			
読む①	・わからない語句、表現の把握			
読む②	・新出語句 & 言語材料導入 ・ストーリーの詳細をつかむ ・音読練習			
話す	・ストーリーリテリング ・ポスターセッション			
書く	・ストーリーの要約 ・ポスター・エッセイの作成			

ユニットラウンド制は全パートを通した活動が特徴ですが、Reading Round を2つに分け、読む②の活動はパート毎に行うと、生徒にとって新出語句や言語材料を整理しやすくなります。全体→詳細→全体の形を崩すことなく、より効果的なユニットラウンド制の展開が可能になります。



ユニットラウンド制を展開するにあたり、時数を確保するために、年間計画の段階で、各ユニットのゴールをどこに設定するかによって、その展開に軽重をつけることをおすすめします。



重点化ユニット	ベーシックユニット	ライトユニット	横断型ユニット
ユニットラウンド制	ユニットラウンド制	ユニットラウンド制 (リスニング・リーディングラウンドのみ)	ユニットラウンド制
リテリング	リテリング		
パフォーマンス課題			2~3のユニットを統合したパフォーマンス課題
約15時間	約8時間	約6時間	2つのユニットで約16時間

ユニットラウンド制を支える帯活動



ユニットラウンド制やパフォーマンス課題をより円滑に進めるために組み込む帯活動の紹介です。これらの帯活動を充実させることがパフォーマンス課題の達成につながることを生徒が認識し、目的意識をもって取り組めるようにすることが大切です。

帯活動①パラフレーズ練習

表現活動時に英語でどういかわからない単語や表現が出てくると、その直訳をしようしたり、インターネット検索に頼ったりする生徒、いませんか…?

“初詣”を使わなくても、他の表現を使って伝えられるんじゃない?

“初詣”って英語でどう言うんですか?

直訳に頼らず、既習表現を活用して言いかえるレーニングをすると、このような表現ができるようになります。

- I went to a shrine for a good New Year.
- I visited a shrine to pray for New Year's good luck.

帯活動②システム音読練習

Reading Roundの音読練習の詳細です。音読練習を表現することへつなげます! ※音読練習はゴールが何であるかを見通した上で実施するか否かを決定する必要があります。

システム音読 Self-Assessment Report <自己評価シート>

- 【目 録】システム音読を通して、教科書の表現を活用しながら自分の考えを発信することができ、
- 【自己選択】学校ではペアで、家では個人で必要なメニューに取り組み、自分の現在地を知り、目標システム音読ができるまで12に近づけよう!レベルを上げていこう。家で一人でできる音読練習(10分以内)と単語練習(5分)と、自分のレベルに合わせて練習しよう。
- 【記 録】音読したページ(10分以内)と単語練習(5分)と、自分のレベルに合わせて練習しよう。

ページ	日付	システム音読												連続レーニング			
		「読む」ための練習	「覚える」ための練習	「表現する」ための練習	回数	150wpm	200wpm	記録									
p.68	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	37	15	11	秒
	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	37	15	11	秒
p.70	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	45	18	14	秒
	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	45	18	14	秒
p.72	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	77	31	23	秒
	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	77	31	23	秒
p.74	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	74	30	22	秒
	1/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	74	30	22	秒

「読む」→「覚える」→「表現する」読み方へと徐々に負荷をかけ、レベルを上げていきます!家でも練習できるような工夫を加えています。

<pair work>

LEVEL	練習方法	「読む」ための練習
1. ペア読み	ペアで英文をチャンクごとに交互に読む。(反対バージョンも行う。)	
2. Little Teacher 読み	ペアでじゃんけんをし、勝った方が英文をチャンクごとに読み、負けた方は何も見ずにリピートする。	
3. 重要文読み	自分が大事だと思う部分を相手に伝えるように読む。相手はそれがどこか手測する。(反対バージョンも行う。)	
4. Read and Look up	じゃんけん勝者が先生役で Read & Look up を行う。	
5. 通訳読み① <英語→日本語>	じゃんけんで勝った方が英語をチャンクごとに読む。負けた方はシートを見ずに、すぐに日本語に直す。	
6. 通訳読み② <日本語→英語>	じゃんけん勝った方が日本語をチャンクごとに読み、負けた方はそれを即座に通訳のように英語に訳す。その際はパートナーを見て発話するようにしよう。	
7. ゴシップ読み(噂話)	「彼は○○なんだって。」のように第三者の目線で噂話感覚で読む。ダイアログのときは人物毎に、モノログのときは一文ずつ交代しながら進める。	
8. ニュースキャスター読み	ニュースキャスターのように顔をできるだけ上げながら読む。(反対バージョンも行う。)	
9. リテリング読み	時系列に沿って、絵やキーワードを参考にしながら内容を要約する。一文ずつ発話する。	
10. プラス一文読み	一文ずつ交代で読みながら、途中または本文の最後に入れられるタイミングで自分の思いなどを一文付け加えて読む。ダイアログのときは人物毎に、モノログのときは一文ずつ交代しながら進める。	
11. パラフレーズ読み	一文ずつ交代で読みながら、パラフレーズでできる部分を変えて読む。	

「読む」ための練習からの伸びを見せる生徒のワークシート

ページ	日付	システム音読																						
		「読む」ための練習	「覚える」ための練習	「表現する」ための練習																				
p.68	10/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	10/6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	10/6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

帯活動③インタラクション練習

やり取りをより活性化させるためのスキルをつけます!右下のように会話をふくらませる切り返しができるようになります!

What did you eat for dinner last night?

What did I eat? Let me see...

Let's chat!

トピック _____ name: _____

① < _____ >

うまく伝えられなかった表現	English	使いたい表現
振り返り	受ける : <input type="checkbox"/> 返す : <input type="checkbox"/> ※2回目チェックする	My partner is
	ふくらませる : <input type="checkbox"/> 継続 : <input type="checkbox"/> Better than 1 : <input type="checkbox"/>	

自己評価

『会話をふくらませる表現一覧』から番号を選ぶ

- (1) 受ける → (2) ふくらませる → (3) 返す

(1) 受ける

Japanese	English	Check
疑問文に対して		
1 ストレートに答える		
2 相手の質問を繰り返す	What sport do you like? → What sport do I like?	□□□□□□
3 間接的な「えー、そうですね。」	Well...	□□□□□□
4 間接的な「えー、そうですね。」	Let me see... / Let's see...	□□□□□□
5 何かを答えを言う(「うまく答えられへんけど、〜かなあ。」)	I can't find a good answer, but ~	□□□□□□
6 えー、そんな考えたことないわあ	Wow, I never thought about that.	□□□□□□
7 即答するのがむずかしい質問に対する時間稼ぎの決まり文句	That's a good [difficult/tough] question.	□□□□□□
8 その質問には答えられそうじゃないけど、(といていながら何かを答える)	I'm afraid I can't answer that question, but ~.	□□□□□□
9 申し訳ないけれど、考えが思い浮かばないなあ	I'm sorry, but I have no idea.	□□□□□□
10 そうでもないなあ	Not really.	□□□□□□



京都発！確かな教育実践のために 37

英語科における生徒が主体的に

コミュニケーション能力を高めようとする授業の創造
～つながりのある言語活動と学びの過程の見取りを通して～

詳しくはこちらを検索！

発行 平成31年3月
発行元 京都市総合教育センター 研究課・カリキュラム開発支援センター
〒600-8023 京都市下京区河原町通仏光寺西入ル
TEL 075-371-2705 FAX 075-353-4851

